

2025.

令和7年8月発行

# 伊勢の文化財通信紙 No.14

イセンドは、「いせ」と「送る」の英語「send」を組み合わせた造語です。



## 最新の文化財情報トピックス



伊勢うどんが文化庁の100年フードに認定されました。  
詳しくは第一面で



隠岡遺跡公園の復元竪穴住居の茅葺き替えを行いました。  
詳しくは第二面で



山田奉行所記念館VR博物館を  
公開しました。  
詳しくは第二面右下で



『伊勢市史第一巻古代編』を  
市ホームページに公開しました。  
詳しくは第二面左下で

## 「伊勢うどん」が「100年フード」に認定されました。

文化庁の食文化機運醸成事業「100年フード」において、「伊勢うどん」が令和6年度「伝統の100年フード部門～江戸時代から続く郷土の料理～」に認定され、有識者から特に評価が高かったとして有識者特別賞を受賞しました。



～100年フードとは～



文化庁が令和3年度から始めた認定制度。

日本の多様な食文化の継承・振興を実現するため、地域で世代を超えて受け継がれてきたものを、100年続く食文化「100年フード」と名付けて認定しています。

3部門から選択

- ①伝統の100年フード部門 ～江戸時代から続く郷土の料理～
- ②近代の100年フード部門 ～明治・大正に生み出された食文化～
- ③未来の100年フード部門 ～目指せ、100年フード!～



## 隠岡遺跡公園の復元竪穴住居の茅葺き替えを行いました

令和7年1月、隠岡遺跡公園にある復元竪穴住居の茅葺き替え作業が無事に完了しました。作業は専門の茅葺職人の手により、約2か月にわたって丁寧に行われました。台風の被害や従来の茅葺材の老朽化が進んでいたため、今回全面葺き替えを実施しました。これにより、復元竪穴住居は平成2年の整備時の姿を取り戻し、訪れる皆様により一層の歴史的ロマンを感じていただけることと思います。

### 【隠岡遺跡】 かくれがおかいせき

所在 伊勢市倭町

隠岡遺跡の発掘調査は、昭和58年（1983）に市営住宅建設に伴う事前調査として約2,300㎡が発掘されました。検出された主要な生活の跡（遺構）や、生活の道具（遺物）から“弥生時代後期のむらの跡”と“平安時代の建物群跡”があったことが判明しました。



葺き替え後の竪穴住居

## 『伊勢市史第一巻古代編』を データ公開しました

平成11年度～平成24年度にかけて編さん・刊行されました『伊勢市史』全八巻のうち、第一巻古代編を市ホームページにPDFファイルで公開しました。

伊  
勢  
市  
史

第  
一  
巻  
古  
代  
編

### 伊勢市史 第一巻古代編

平成23年3月刊行/A5判/850ページ  
論説・年表・資料影印の三部構成により、伊勢神宮の創始と発展を追いながら、古代伊勢市の歩みを網羅的に描く。

市史は、伊勢図書館、小俣図書館でもご覧いただけます。（現在、販売停止中）

## 山田奉行所記念館VR博物館を 公開しました

賓日館VR博物館に引き続き、山田奉行所記念館もVR博物館として3Dパノラマビューを公開しました。

【山田奉行所記念館】弘化2年（1845）に、ほぼ全焼した山田奉行所を、翌弘化3年（1846）に新築したときの図面「新造小林役所之図」などに基づき、書院、お白洲などその公的部分の一部を復元したものです。主屋81.3坪、門長屋19.6坪で、その広さは、往時の小林役所建物面積の凡そ6分の1にあたります。



### 山田奉行所記念館（VR）

右の二次元コードからまたは市ホームページ内の外部リンクからご覧ください。

